

Colorful Stage KASHIMA

第四次鹿嶋市総合計画

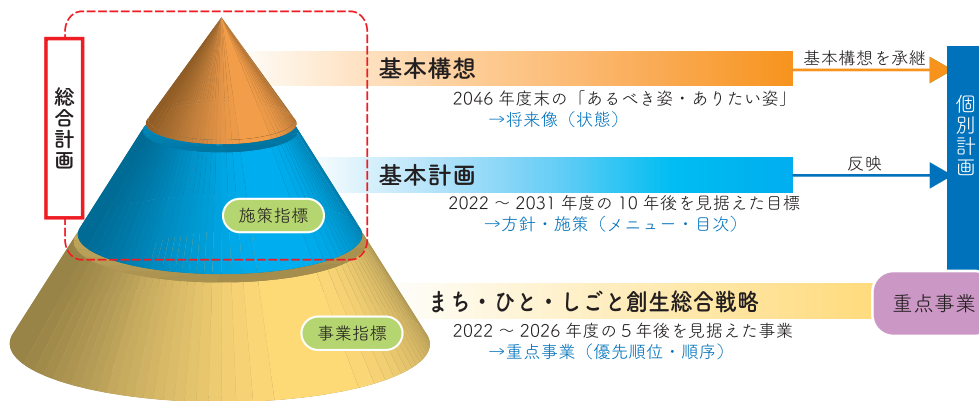
[概要版]



基本構想①

1-1 鹿嶋市総合計画って、何？

総合計画は、市の目指す将来像を設定し、実現のための取組を示す計画です。



1-2 これからの鹿嶋を思い描く

■鹿嶋市を取り巻く日本や世界のこと～社会潮流～

私たちを取り巻く環境には、大きな変化がもたらされようとしており、暮らしの考え方や行動を変えることが求められています。

- 私たちを取り巻く環境の急激な変化
- ビッグデータの活用、情報通信技術の進展
- よりよい世界を目指すための取組～SDGs(持続可能な開発目標)～
- 情報技術を活用していくこと～Society5.0という社会～
- 地球環境への配慮～温暖化と自然災害のリスク～



市民の思い①

各種団体ヒアリング

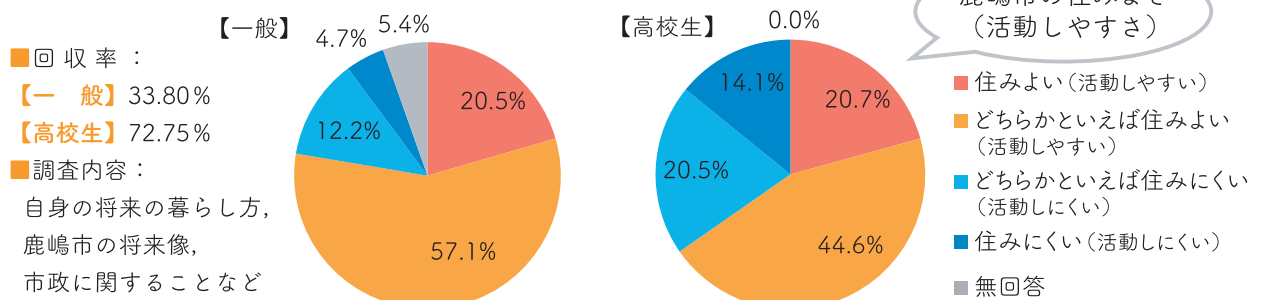
産業関係や子育て、まちづくり活動、医療・福祉に関係する団体の方々にお話を伺いました。

- 実施方法：団体別にインタビュー形式で実施
- 実施期間：2020（令和2）年8月
- ヒアリング内容：鹿嶋市の将来像・現在の活動の様子・これからの活動

市民の思い②

意向調査

- 調査対象：【一般】19歳から69歳までの市民3,000名を無作為に抽出
【高校生】鹿嶋市に通学している高校2年生（一部寮生も含む）
- 実施期間：2021（令和3）年1月～2月（WEB版と併用）



基本構想②

ワークショップを通じて、市民の想いをまとめ、鹿嶋市の未来の可能性とリスクを検討しました。

■市民とともに未来を描く 鹿嶋市の未来のシナリオ作成 ワークショップ

- 参加者：一般公募市民19名，市職員14名
- 期間・回数：
2020（令和2）年9月～
2021（令和3）年10月
6回開催 <※うち第2回はオンライン>



■計画案の協議 鹿嶋市総合計画審議会

- 委員：18名
- 期間・回数：2020（令和2）年8月～
2022（令和4）年1月
6回開催

■計画案の公表・意見聴取 パブリックコメントの実施

- 時期：2022（令和4）年2月
- 総合計画案，人口ビジョン案，総合戦略案について

オープンハウスの実施

- 時期：2022（令和4）年2月
- 総合計画案のパネル展示

1-3 「まち」の将来像に込めたい想い

社会の潮流や広域での役割、ワークショップ等を通じて、将来を描くキーワードと市民の「想い」をまとめました。

私たちの想い

1

事業者・企業が活動しやすい「まち」であり続ける
産業の創出

私たちの想い

2

ひとやしごとを育てる「まち」をつくる
未来への鹿嶋立ち

私たちの想い

8

「まち」をつくる取組に参加する
オーナーシップの醸成

私たちの想い

3

子どもを育てやすい「まち」をつくる
子育て応援

「まち」の将来像に込めたい想い

私たちの想い

7

全国ブランドを多面的に生かす「まち」をつくる
スポーツのまち

私たちの想い

6

ふるさとの魅力を生かす「まち」をつくる
「鹿嶋」の活用

私たちの想い

5

持続可能な社会を先導する「まち」をつくる
環境未来都市に挑戦する

私たちの想い

4

個性を尊重する「まち」をつくる
多様性を理解する

1-4 私たちが目指す「まち」の将来像

鹿嶋市を取り巻く日本や世界のこと、市民の思いなどをもとに、「まち」の将来像を設定します。

Colorful Stage KASHIMA

～ひとあざやかに ひとつのまちに～

SDGsの17色+
「IMA」は市章色

【市民、事業者、行政が共有する「まち」の将来像】

鹿嶋市は、今後25年間、人口は減っていくこととなります

そして、予測できないことも起きるかもしれません

それでも私たちは、鹿嶋開発やスポーツのまちづくりを実践し、「まち」を発展させてきました

失敗を恐れず、新しい「鹿嶋」を共に創ってきた経験があります

私たちが次に描く25年後の鹿嶋市は、「Colorful Stage KASHIMA(カラフル ステージ カシマ)」です

全ての市民が、まちの将来を考えながら、

それぞれの描くスタイルで暮らしています



この計画では、そんな鹿嶋市を目指すための私たちの振る舞いを示します

基本構想④

■土地利用構想

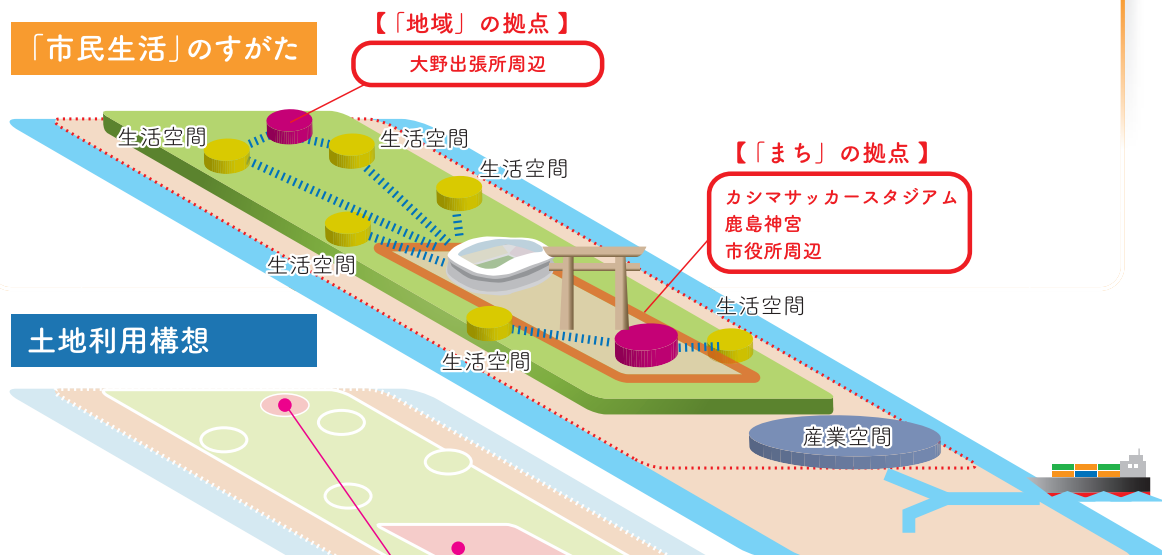
安全・安心な生活空間へと誘導し、利便性と魅力を集約したスマート&コンパクトな最適空間を目指します。



将来の「市民生活」のすがた

- 市役所，鹿島神宮，県立カシマサッカースタジアムを連携したエリア（「まち」の拠点）内に多くの方が住み，快適で利便性が高い生活を維持することができます。
- 「まち」の拠点とひと・モノ・情報がネットワーク化されることにより，生活空間を形成しています。

「市民生活」のすがた



土地利用構想

■サービスを提供する空間（台地）

行政や民間事業者が集積し，市民への各種サービスを提供するエリア

■生活活動の空間（台地）

自然災害のリスクが少なく，主に居住や日常生活を行うエリア

■事業活動の空間（低地+台地）

主に農業や工業等の生産活動の場として利用するエリア

土地利用構想

- 台地部については，自然災害リスクが少ない利点を生かし，市民の日常生活に必要な行政機能やサービス業が維持できるような土地利用を図ります。
- 低地部は，自然災害リスクを低減しつつ，一次産業や二次産業を支えるための土地利用を図ります。

基本計画

理想の振る舞いを実践するため、今後10年の基本目標と方針（基本政策）を設定します。

基本目標-1

人生100年をあざやかに「鹿嶋」で生きる

ひと

しごと

この10年で、鹿嶋市に暮らす人々、そして鹿嶋市に関わる多くの人々が、多様性を認め合い、お互いに助け合いながら生きることを可能にし、かつ、共に学びながら成長することを応援し、個人個人が郷土の文化に誇りを持って、彩り豊かな人生を送れるようなまちを目指し、「人生100年をあざやかに生きる」ための『ひと』づくり、『しごと』づくりを目標として設定します。

1 多様性を理解し共に生きる

年齢、性別、国籍等にかかわらず、鹿嶋に暮らす人たちの多様な生き方を認め合い、お互いに助けあうまちづくりに取り組みます。



2 共に学び成長しながら生きる

鹿嶋の未来を担う人財を育みながら、自らも共に学び成長し、新たな鹿嶋文化を生み出すまちづくりに取り組みます。



3 スポーツに親しみ健康に生きる

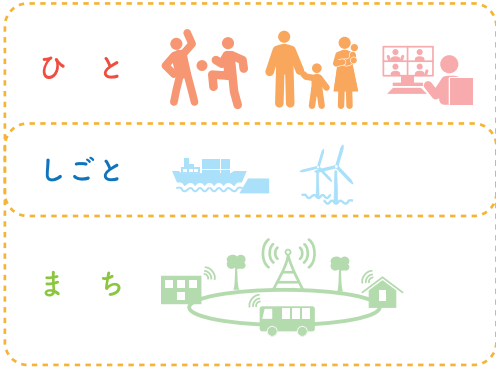
鹿嶋の強みであるスポーツを生かして、心身の健康づくりに励み、一人ひとりが人生を豊かに生きるまちづくりに取り組みます。



人生100年を
あざやかに
「鹿嶋」で生きる
3つの政策

基本計画②〔基本目標〕

基本目標－1



人の活動に係る
分野の目標

基本目標－2

人の活動を支える
基盤に係る
分野の目標

基本目標－2

人生100年を支える舞台を「鹿嶋」に整える



この10年で、環境と経済のバランスがとれた持続可能な都市へ転換することにより、次世代も安全・安心に暮らせることを可能にし、かつ、これまで培ってきた歴史や文化、自然との共存を図り、彩りのある豊かな暮らしを送るための基盤をこの地に整えることを目指し、「人生100年を支える舞台を整える」ための『まち』づくり、『しごと』づくりを目標として設定します。

人生100年を
支える舞台を
「鹿嶋」に整える
2つの政策

4 環境未来都市・鹿嶋をつくる

カーボンニュートラルを前提とした基幹産業を創出することによって、豊かな自然環境と経済のバランスのとれた持続可能なまちづくりに挑戦します。



5 スマート&コンパクトな鹿嶋をつくる

台地部に形成された生活拠点を情報技術や公共交通によってネットワーク化し、安全・安心かつ効率的なまちづくりに挑戦します。



基本構想③[基本政策1・2・3]



基本政策 1 多様性を理解し共に生きる 【多様性・子育て応援】

関連する SDGs

5 ジンダリティ平等を
実現しよう

8 働きがいも
経済成長も

10 人や国の不平等を
なくそう

16 平和な社会を
すべての人に

17 パートナリシップで
目標を達成しよう

- 鹿嶋市に関係する人々が、性別や年齢、国籍等を問わず、互いの生き方や個性を尊重し合い、様々なライフスタイルが実現できる多様性のあるまちづくりを目指します。
- 「まち」の宝である子どもを将来も安心して産み育てられるよう、子育て環境の充実を進めるとともに、市全体で子育てを応援するまちづくりを目指します。



鹿嶋市子育て応援サイト

施策指標 1-1：出生数／出生率



施策指標 1-2：人口の社会増数



施策1-1 まちぐるみで子育てを応援する

- (1) 子どもを生み育てやすい環境づくり
- (2) 男女が共に支え合う暮らしの実現



施策1-2 多様なライフスタイルを応援する

- (1) ダイバーシティ社会の実現
- (2) 多彩な働き方、暮らし方の実現



基本政策
2

共に学び成長しながら生きる
【人財・オーナーシップ】

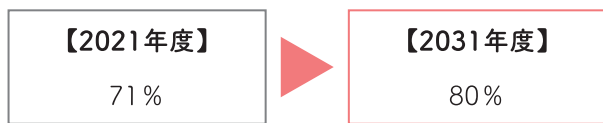


- 無限の可能性を持つ子どもたちがそれぞれの彩り(個性)を生かして、力強く生き抜くたくましさや柔軟さを持ち、未来に羽ばたく「鹿嶋っ子」の育成を目指します。
- 地域資源を鹿嶋の魅力として市民が改めてその価値を再認識し、市民以外にもその魅力を広め、共感しあえる鹿嶋市ファンと共に、新たな鹿嶋市の魅力づくりを目指します。

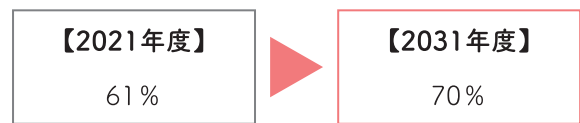


鹿島神宮 楼門

施策指標 2-1 : 「将来の夢や目標を持っている」と答えた中学生の割合



施策指標 2-2 : 「鹿嶋を誇れる」と答えた中学生・高校生の割合



施策 2-1 未来を担う人財「鹿嶋っ子」を育む

- (1) たくましく柔軟な子どもを育む
学校教育
- (2) 学校・家庭・地域と連携した「共育」



施策 2-2 豊かな鹿嶋文化を共に創り育む

- (1) シビックプライドを育てる
「郷育」
- (2) 共に創り育む
「鹿嶋文化」



基本政策
3

スポーツに親しみ健康に生きる
【スポーツ・健康】

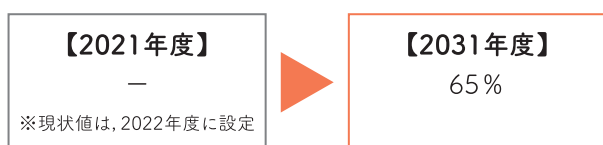


- 鹿嶋市に暮らす人々が生活の質を維持し、彩り豊かな人生を送れるよう、鹿嶋市の特色であるスポーツを生かした取組で心身ともに健康な暮らしづくりを目指します。
- 地域医療や保健予防体制の充実で重症化の予防を図り、あらゆる世代が将来にわたり鹿嶋市の中で持続的に暮らしていけるような保健医療体制の確保を目指します。



県立カシマサッカースタジアム

施策指標 3-1 : 成人の週1回以上のスポーツ実施率



施策指標 3-2 : 平均自立期間



施策 3-1 スポーツに親しみ健康を維持する

- (1) スポーツ活動・交流の推進
- (2) 生活習慣改善と心身の健康づくり推進



施策 3-2 予防と適切な医療により心身ともに健康に過ごす

- (1) 地域医療体制の充実とヘルスケアの推進
- (2) みんなで支え合う地域包括ケアシステムの推進



基本構想④ [基本政策4・5]



関連するSDGs

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を
14 海の豊かさを保ち増やそう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう

基本政策 4 環境未来都市・鹿嶋をつくる 【環境未来都市】

● 鹿嶋市では、海と緑に囲まれた豊かな環境を保全しながら、それらを生かして産業活動・経済活性化と両立する新たな環境未来都市への挑戦に取り組みます。

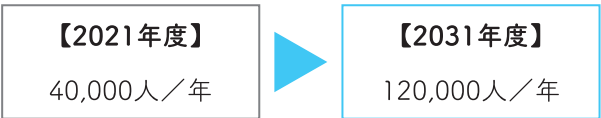


下津・平井海水浴場

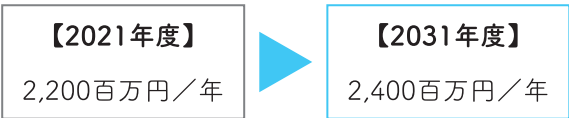


鹿嶋灘はまぐり、メロン、鹿嶋だこ、汐菜キャベツ

施策指標 4-1-1：主要宿泊施設の宿泊者数



施策指標 4-1-2：農水産物売上額

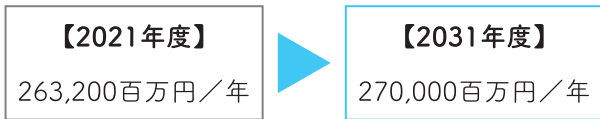


施策4-1 既存産業のチャレンジを応援する

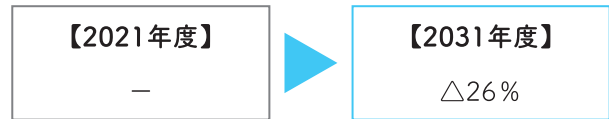
- (1) 観光業のチャレンジ推進
- (2) 農水産業のチャレンジ推進
- (3) 商工業のチャレンジ推進



施策指標 4-2：鹿島港周辺への投資
(固定資産税の課税標準額)



施策指標 4-3：市域の温室効果ガス排出量
(エネルギー起源二酸化炭素)



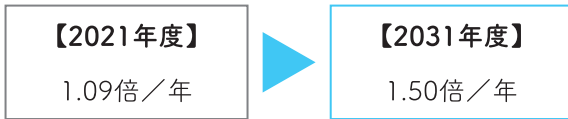
施策 4-2 未来につながる産業を創出する

- (1) グリーン成長分野への挑戦
- (2) スポーツを核とした地域経済の活性化

施策 4-3 豊かな鹿嶋の海や緑を未来へつなぐ

- (1) 地球環境に配慮した持続可能なまちづくり
- (2) 鹿嶋の自然と共生するまちづくり

施策指標 4-4：有効求人倍率



施策 4-4 雇用環境を守り生活の安定を維持する

- (1) 雇用環境を守るまちづくり
- (2) 消費者の生活を守るまちづくり



基本政策 5 スマート&コンパクトな鹿嶋をつくる
【スマート&コンパクト】



関連する
SDGs

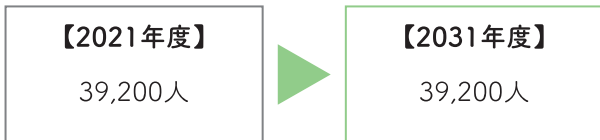


- 人口減少の加速化に加え、将来の様々なリスクに備えて、最適化されたコンパクトなまちを目指します。
- ICTの活用やDXを積極的に推進し、将来にも持続可能なスマートなまちを目指します。

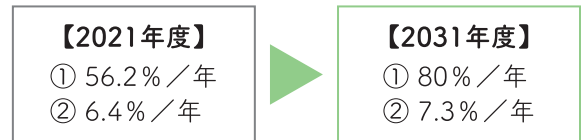
大地からの眺め
(高低差のある地形)



施策指標 5-1：市街化区域内及び大野三駅周辺の人口



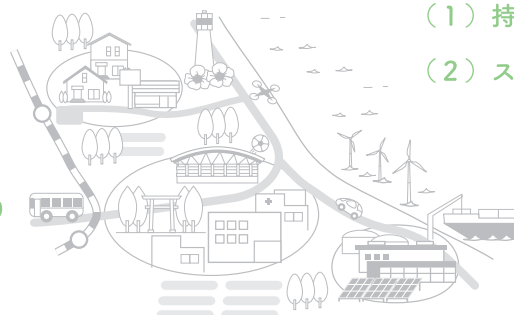
施策指標 5-2：①将来負担比率/②実質公債費比率



※①将来負担比率 ②実質公債費比率

施策 5-1 コンパクトで安全なまちをつくる

- (1) 最適化した土地利用・基盤づくり
- (2) 効率的・効果的なネットワークづくり
- (3) 災害に強いまちづくり
- (4) 日常のリスクに備えるまちづくり

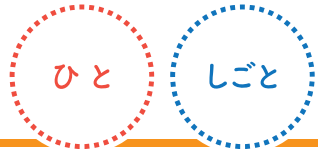


施策 5-2 スマートで持続可能なまちをつくる

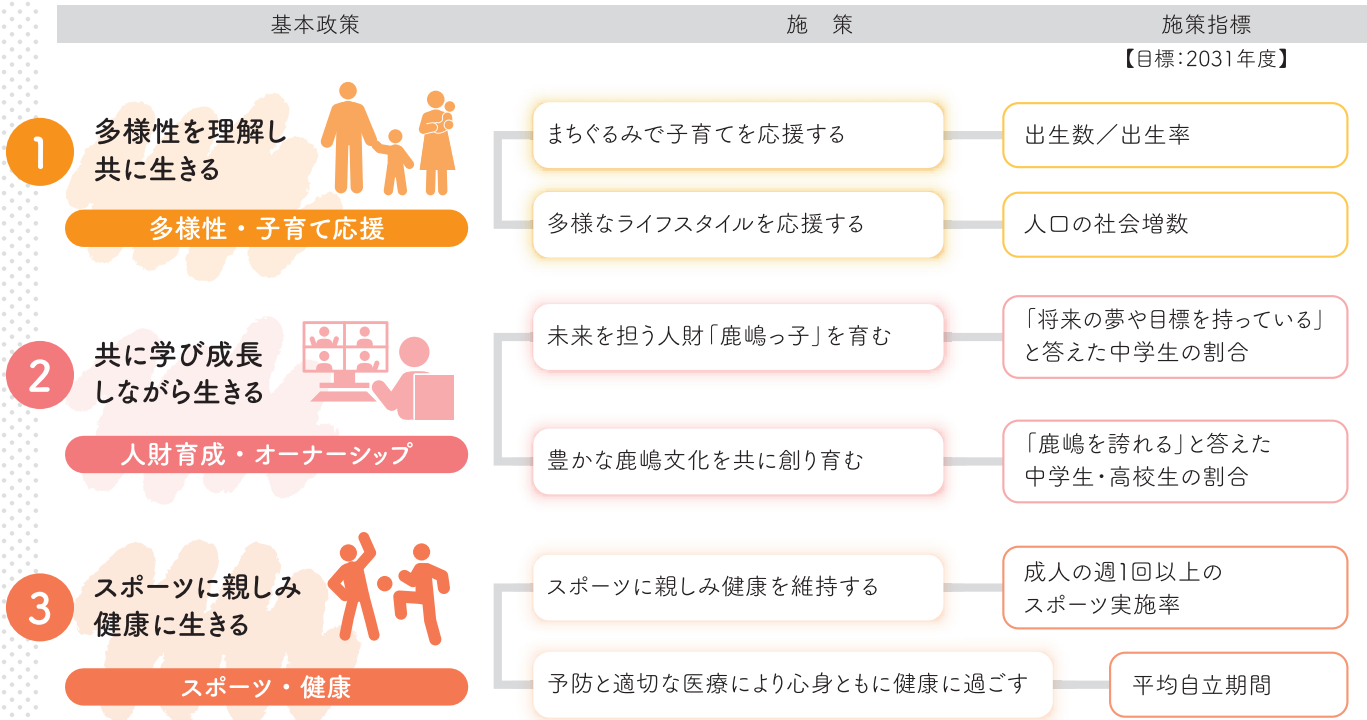
- (1) 持続可能な財政運営
- (2) スマートな行政運営



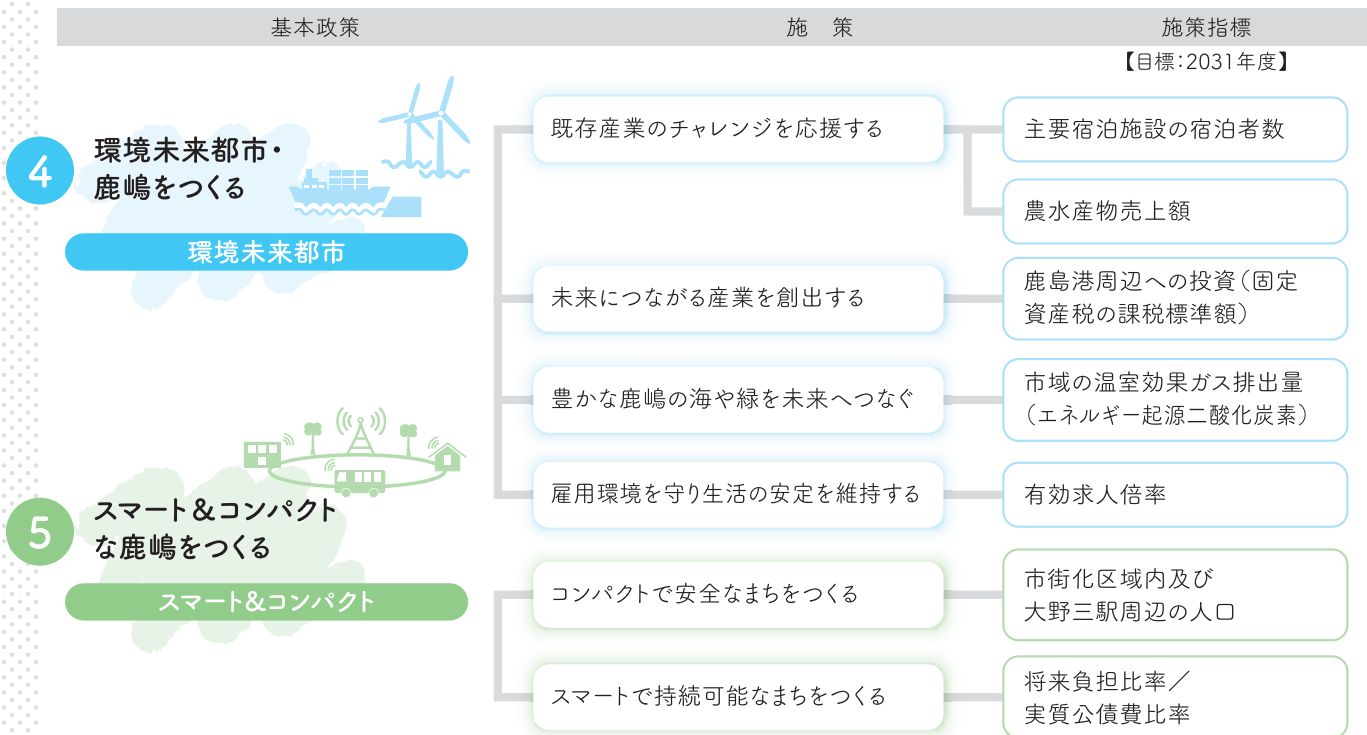
基本計画の体系



基本目標-1 人生100年をあざやかに「鹿嶋」で生きる



基本目標-2 人生100年を支える舞台を「鹿嶋」に整える



第四次鹿嶋市総合計画

[概要版]

発行年月：令和4年3月

発行：茨城県 鹿嶋市

編集：政策企画部 政策秘書課 〒314-8655 茨城県鹿嶋市大字平井1187番地1

Tel.0299-82-2911(代表) <https://www.city.kashima.ibaraki.jp/>

